

2020年度 SYLLABUS 【博士前期課程】

| | |
|---|---|
| 授業科目名：監査論特論 | |
| 担当教員名：紫関正博 | |
| <p>授業科目概要：</p> <p>近年、会計取引は、将来を見越して現在の金額を決定する方式の取引へと変化している。いわば、未来を先取りした見積り中心の金額が財務諸表上にますます増えているといっても過言ではない。本講義では、監査の基礎事項とその要点を取り上げて概説し、とりわけ現代会計における監査を考察し、監査の手法や在り方は如何にあるべきかを検討する。</p> | |
| <p>履修上の留意事項：</p> <p>会計の基礎を一通り学習していることが望ましいが、履修条件ではない。 本講義は毎回の出席を前提とする。問題意識を持って積極的に授業に参加することが不可欠である。また、自らの考えを客観的に捉えて、文章化することにも努めてほしい。 受講者の理解度や授業状況によっては、進捗度や内容を変更する場合もある。</p> | |
| 教科書・参考書（参考文献） | |
| <p>書名：『財務諸表監査』（教科書） 著者／編者：鳥羽至英・秋月信二・永見 尊・福川裕徳 著 出版社：国元書房 出版年：2015年</p> | <p>書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：</p> |
| <p>書名：『会計研究入門－“会計はお化けだ！”－』（参考書） 著者／編者：鈴木義夫・千葉修身 著 出版社：森山書店 出版年：2015年</p> | <p>書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：</p> |
| <p>書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：</p> | <p>書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：</p> |
| <p>評価方法及び判定基準：</p> <p>授業内での参加と貢献（質疑応答，発表），レポートを総合的に評価する。</p> | |
| <p>授業目標及び進め方：</p> <p>授業目標は、財務諸表監査の意義や監査制度などの監査の基礎事項に対する理解力を深め、現代会計における監査を理解し、監査の手法や在り方、監査の問題点の解明に迫ることにある。 履修者は少人数が想定されることから、教員による講義に加えて、教科書などを輪読し、それらに対する各自の理解および考察内容を基に議論する。質疑応答，発表を通じて、積極的に授業に参加する姿勢が求められる。</p> | |

| | |
|------|---|
| 第1回 | <p>テーマ：ガイダンス，監査の意義</p> <p>内 容：財務諸表監査の役割を学ぶ</p> <p>教科書 第1章</p> |
| 第2回 | <p>テーマ：監査の定義，財務諸表監査の性質</p> <p>内 容：監査概念と財務諸表監査の生成基盤を学ぶ</p> <p>教科書 第2章，第3章</p> |
| 第3回 | <p>テーマ：監査人の独立性，重要な虚偽表示</p> <p>内 容：監査人の独立性，財務諸表における重要な虚偽表示を学ぶ</p> <p>教科書 第5章，第8章</p> |
| 第4回 | <p>テーマ：金融商品取引法監査制度</p> <p>内 容：金融商品取引法監査の仕組みを学ぶ</p> <p>教科書 第6章</p> |
| 第5回 | <p>テーマ：会社法監査制度</p> <p>内 容：会社法監査の仕組みを学ぶ</p> <p>教科書 第21章</p> |
| 第6回 | <p>テーマ：監査基準の形成，監査基準の体系</p> <p>内 容 監査基準の変遷と近年の監査基準を学ぶ</p> <p>教科書 第7章</p> |
| 第7回 | <p>テーマ：監査プロセスとアサーション</p> <p>内 容：監査プロセスの構成とアサーションの構造を学ぶ</p> <p>教科書 第11章，第12章</p> |
| 第8回 | <p>テーマ：監査認識</p> <p>内 容：監査証拠と監査手続（監査技術）を学ぶ</p> <p>教科書 第13章</p> |
| 第9回 | <p>テーマ：監査リスク・アプローチ</p> <p>内 容：監査リスク・アプローチの手法を学ぶ</p> <p>教科書 第14章</p> |
| 第10回 | <p>テーマ：監査報告書と監査意見</p> <p>内 容：監査報告書の構造と監査意見の類型を学ぶ</p> <p>教科書 第16章，第17章</p> |
| 第11回 | <p>テーマ：財務諸表監査とゴーイング・コンサーン</p> <p>内 容：監査報告とゴーイング・コンサーン情報の開示を学ぶ</p> <p>教科書 第18章</p> |
| 第12回 | <p>テーマ：内部統制と監査</p> <p>内 容：内部統制監査，内部統制と監査の関係を学ぶ</p> <p>教科書 第20章</p> |
| 第13回 | <p>テーマ：エンロン事件後の監査</p> <p>内 容：エンロン事件の前と後の監査を学ぶ</p> <p>教科書／参考書</p> |
| 第14回 | <p>テーマ：現代会計と監査</p> <p>内 容：現代会計における監査を学ぶ</p> <p>教科書／参考書</p> |
| 第15回 | <p>テーマ：まとめ</p> <p>内 容：これまでの総括</p> <p>教科書／参考書</p> |